

東京都印刷工業組合	開催日時	2015 年 5 月 19 日 (火) 15:00~17:30
平成 27 年度 第 1 回広報専門委員会 (全印工連第 1 回女性活躍推進室合同)	開催場所	日本印刷会館 5 階会議室
出席者 (敬称略) (順不同)	<p>&lt;東印工組広報専門委員会&gt;          臼田真人所管副理事長、吉澤和江委員長 (全印工連共通)、三島秀夫副委員長 (全印工連共通)、小野綾子 (全印工連共通)、清水朋子各委員</p> <p>&lt;全印工連女性活躍推進室&gt;          江森克治副委員長、山内みどり、古木直人、今井孝治、近藤起久子各委員</p> <p>&lt;講師&gt;菊地加奈子氏</p> <p>&lt;全印工連事務局&gt;池尻局長、抜井担当</p> <p>&lt;東印工組事務局&gt;鴨井次長、永野担当</p>	
講演	<p>「第 2 回 WLB 実践塾 ～社員の長期的なキャリアを考える～」          講師：菊地加奈子氏          (特定社会保険労務士菊地加奈子事務所/株式会社フェアリーランド代表)</p> <p>菊地氏より、印刷業界の WLB 実現に向け、社員の長期的なキャリアを考えることの重要性を中心とした説明を聞いた。女性のキャリア構築という視点で考える出産育児期における制度上の問題点や、女性活躍推進の実現のための、取り組みの制度化 (就業規則・人事制度の整備) の必要性を確認し、現在利用可能なキャリアアップ助成金等の紹介が行われた。説明終了後の質疑応答では、社員の在宅勤務と就業時間などについて、活発な意見交換が行われた。</p>	
議題	<p>(1) 委員会の開催および運営方法について</p> <p>東印工組、全印工連の両事務局より①組合機構/委員構成、②委員会事業計画、③事業予算、④委員会開催スケジュール(予定)についての各説明が行われ、委員会開催について、昨年度に引き続き東印工組、全印工連の合同開催を基本として開催することで了承された。</p> <p>(2) 平成 27 年度事業の推進について</p> <p>①広報専門委員会、女性活躍推進室の 2015 年度目標と進捗状況について</p> <p>吉澤委員長より 2015 年度の目標と、自社で導入に取り組んでいる WLB 制度の進捗状況が報告された。</p> <p>今期は、WLB を主軸に中小印刷業界で活用できる「女性活躍推進ガイドライン」の作成を目標とする。ガイドラインの作成、女性が活躍できる職場環境の実現に向け、以下の三段階にて進めることでの了承された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一段階 女性活躍推進の必要性と現状の課題を把握する (ガイドラインの内容を固める)</li> <li>・ 第二段階 2020 年問題に本格的に向き合う (将来を見据えた WLB 導入)</li> <li>・ 第三段階 組合員企業、印刷業界発展、活性化</li> </ul>	

	<p>(働きやすい職場環境の整備、優秀な人材の確保と維持)</p> <p>②第2回「WLB実践塾」</p> <p>記入した「キャリアシート」について、各委員から内容が報告され、報告ごとに意見交換が行われた。その後、吉澤委員長より「キャリアシートを分析することにより、自社に必要な制度が分かる。(制度作りの土台にできる)」とのアドバイスがあり、キャリアシートの内容や課題を共有した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「働きやすい」制度のみを整備するのではなく、同時に「働くことが楽しい」と思える環境を整備することも重要ではないか。</li> </ul> <p>実践塾終了後、女性活躍推進室江森副委員長より「全印工連2025計画」の概要説明が行われ、吉澤委員長より、女性活躍推進2025計画の説明が行われた。</p> <p>その後、臼田所管副理事長より総括があり、女性活躍推進は男女の隔てなく全ての社員に関係すること。女性が活躍できる環境整備として、まず各社が自社の業務改善を行い、その後、就業規則や人事考課制度、給与体系まで見直す必要があること。そのためにWLBに取り組み、優秀な人材確保と人材の永続雇用を目指すことが、各企業の収益改善につながり、同時に社員の幸せを実現させることであるとの説明が行われた。</p>
次回会合	<p>第2回広報専門委員会(東印工組単独開催)：</p> <p>平成27年6月22日(月)15:00～</p> <p>於；日本印刷会館4階東印工組会議室</p>